

仙台白百合学園 学園報

Sendai
Shirayuri Gakuen
Campus Report

Vol.105

仙台市東区紫山1-2-1
幼稚園：(022)777-6777
小学校：(022)777-3777
中学校：(022)777-5777

令和4年
3月1日発行

<http://www.sendaishirayuri.net/>

愛を身に着けなさい。愛は、すべてを完成させるきずなです。
(コロサイの信徒への手紙 3:14)

中学校 (3年・市内研修)



小学校 (3年・スケート教室)



高等学校 (2年・長崎研修旅行)



幼稚園 (年長児・泉ヶ岳そり遊び)



仙台白百合学園

竹内修一神父様 講話会

上智大学神学部
神学科教授

～ しなやかな心とその形 ～

コロナ禍を迎え、子供たちと学園を取り巻く社会の状況が昔と大きく変化してきています。仙台白百合学園の教育精神「従順・勤勉・愛徳」とは何か。卒業と新年度のあいだの季節に、いつもと違った仕方を見て、知って、考えます。

講師紹介

Jesuit School of Theology at Berkeley, STD 修了 (神学博士)。研究テーマは倫理神学。「いのち」と「良心」をキーワードとして、人間と諸問題について考えています。



竹内 修一 神父様

日時 2022年3月12日(土)
13:00～14:30

会場 仙台白百合学園中学・高等学校内
+ オンライン同時配信

参加申込 申込み方法は下記の2通り
①QRコードを読み取り、応募フォームより必要事項を記入。
②下記URLの応募フォームより必要事項を記入。

<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=mcVD8JTL1UaYTVyskAZz-Ap-1xAOZ1CtJ-xECMMsYVUMVhCN0xCVjFNN0w4UkdNTVJMS0g1RUpBT54u>

*新型コロナウイルスの感染状況等により開催方法や予定が変更される場合があります。

仙台白百合学園GSL講演会プロジェクトチーム 中高宗教科主催

表彰者一覧

第四十五回 文部科学大臣杯 全国高校囲碁選手権大会宮城県大会 女子個人代表抜戦 第一位 高II 大沢 巴	第六十八回 全国公募東北道選抜 学生部 秀逸 高II 福田 萌華	第四十回 全国国際教育研究協議会 高校生英語弁論大会宮城県代表選考会 優秀賞 高II 橋本 和実	实用英語技能検定(英検) 準一級合格 高III 橋本 和実 高III 及川 泰奈 高II 安原 雅羽	第二十二回 原阿佐緒賞 優秀賞 高III 阿部 葵 奨励賞 高III 庄子 彩咲 高III 大橋 莉子 高III 武田 涼	第四十三回 全国高等学校選手権大会 B級 第四位 高III 二宮 伶名	第四十五回 全国高等学校総合文化祭 (和の国わかやま総文(011))囲碁部門 女子個人の部 第一位 高II 大沢 巴	第三十八回 泉・黒川地区高等学校美術展 優秀賞 高II 島田(しむぞ) 佳佳 奨励賞 高III 藤井 佳佳	第七十四回 宮城県高等学校英語弁論大会 第一部 第二位 高III 横山 愛	第二十二回 宮城県高等学校囲碁九路盤大会 第五位 高II 大沢 巴	第三十回 宮城県高等学校 小倉百人一首競技かるた大会 予選リーグ 第四位 高II 小形 愛美 第五位 高II 山田 麗	第二十八回 東北・北海道高等学校 小倉百人一首かるた新人大会 宮城選手1人 優勝 大将 高II 小形 愛美 五将 高II 山田 麗	
第四十回 宮城県高等学校放送コンテスト新人大会 アパランス部門 優勝賞 高II 早坂 希乃香 奨励賞 高II 小澤 奈々 オーディオメッセージ部門 優秀賞 高II 高橋 放送部 ビデオメッセージ部門 最優秀賞 高II 高橋 放送部	第三十五回 東北地区高等学校囲碁選手権大会 女子優秀選手賞 高II 大沢 巴	第八十五回 榎杯争奪全国競技かるた大会 D級 優勝賞 高II 小形 愛美	第二十二回 宮城生地球環境論文賞 入選 高II 若見 桃花	第六十八回 宮城県高等学校英文コンクール A部門 第四位 高II 安原 雅羽	第二回 AIC Essay Contest 最優秀賞 高III 松居 旺子	第六十回 全国高等学校生と英作文コンテスト 二三年の部 入選 高III 進藤 裕美 高II 佐々木 心音	第十八回 宮城県高等学校文芸作品コンクール 短歌部門 優秀賞 高III 大橋 莉子 優等賞 高III 糸瀬 遥 入選 高III 三井 奏奈 高III 大橋 莉子 高III 伊藤 舞子 高III 野末 美希 高II 大浦 茉優	第七十四回 宮城県高等学校生徒理科研究発表会 優秀賞 高II 鎌田 菜々子	令和三年度第七十回 宮城県高等学校書道展覧会 第一部(漢字の書) 特選 高III 田中 博子 高III 武田 涼 高II 鎌田 菜々子 高II 佐々木 実枝 高II 福田 萌華 高II 李 安昐	第三回 北日本競技かるた選手権大会 C級 第二位 高II 小形 愛美 初心者級 優勝 高II 山田 麗	第七十一回 宮城県高等学校総合大会スキー競技会 ジャンプ・スローム 第二位 高II 若見 桃花	第七十四回 宮城県高等学校美術展 優秀賞 高II 島田(しむぞ) 佳佳 奨励賞 高II 林 真生

ドイツで活躍する先輩からのメッセージ



海外を拠点に
ピアノ・チェンバロ奏者
をしています

最新ビデオ、チェンバロ映像コンサート
～ドイツを旅するトロン映像とともに～より

ピアノ＆チェンバロ奏者(ドイツ在住)
鶴田 美奈子 1983年度卒業生
(高36回生)

1つ目は、小さい頃から習っていたピアノで東ドイツに留学した時です。当時は社会主義国でしたが、まさかのベルリンの壁の崩壊で一夜にして国の体制が変わりました。その時の様子は小説にもなっており、私の体験談が使われています。(須賀しのぶ著『革命前夜』文藝春秋社)

その後、勃発したネオナチによる外国人排斥運動。外国人である私は恐怖を覚え、西側ドイツへ「避難」しました。と同時にピアノからチェンバロへと専攻を変えることで学生生活を続行しました。これが2つ目です。

そして3つ目の逆境は、今まさにあるコロナ禍です。住んでいるドイツでの演奏活動は今なおストップしており、私は今、ピアノやチェンバロを自ら演奏して編集した映像コンサートを作るという生活に変わっています。(それらは故郷・塩竈市のYouTubeチャンネルから配信されています。)

逆境は、教育により培われた判断力とアイデアで乗り越えられるものと思っています。

仙台白百合学園で学べて本当に良かったと思う今日この頃です。

▶ Blog つるちゃんちのキュッヒェ in ドイツ

令和三年 アヴェニール(未来)募金のご報告

下記の皆様におかれましては、仙台白百合学園に対し深いご理解のもと、ご寄付を賜りましたことに対して、深く感謝の意を表します。

- | | | | | |
|---------------------------|---------------|----------|---------|---------|
| ご協力頂いた皆様 | ●伊藤 優次様 | ●佐久間 博美様 | ●下山 勉様 | ●平井 孝浩様 |
| ●磯目 修一様 | ●牛澤 博幸様 | ●佐々木 徹様 | ●鈴木 悟様 | ●藤島 雅弘様 |
| ●一般社団法人
スポーツプロジェクト東北 様 | ●太田 裕二様 | ●佐藤 希美様 | ●高城 勝晃様 | ●三井 唯夫様 |
| ●一般社団法人 悠優会 様 | ●小野 翼様 | ●佐藤 泰光様 | ●千葉 俊輔様 | ●森崎 安子様 |
| | ●株式会社 ぶれじーる 様 | ●佐藤 豊様 | ●半沢 茂樹様 | |
| | ●金 俊行様 | ●佐藤 陽様 | ●日野 由美様 | |

*上記の皆様以外にも多くの方からご寄付を賜りましたが、ご芳名の記載を希望されなかった方のお名前は掲載しておりません。

令和4年 アヴェニール(未来)募金につきましては、令和4年4月1日(金)から令和5年1月31日(火)の期間で受け付けさせて頂く予定です。HPや学園報等でお知らせ致しますので、皆様のご協力をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

祝 卒業に寄せる言葉



卒業によせて

仙台白百合学園中等高等学校

校長 藤田 正紀



ご卒業おめでとうございます。巣立ちの時を迎えて、卒業生の皆さんはどんな気持ちを抱いているでしょうか。中学三年生は九年間の義務教育の期間が終わり、自らの意志で次の教育を受ける立場になります。中学校が終わったら高等学校へ進学することが当然という考え方が世の中にすっかり浸透していますが、だからこそ、親が子に教育を受けさせる義務が終わったことの意味について改めて考えてみて下さい。「何となく」「仕方なく」ではなく、次の教育を自ら望んだのだという自覚が、この先待ち受けている山あり谷ありの道のりを進んで行く上での目標設定や将来設計の基礎となっていくべきです。

これからの時代は、変化に備えて学び続ける力が求められます。「仕方なく」何かを学ぶより、何事に対しても常に好奇心を持ち、「なぜだろう」という

卒業を迎えて

卒業生の言葉

感謝の言葉

高校三年生 屋代 桜都葉



問いを投げかけ続ける方が、新たな発見が多くなり、はるかに楽しく毎日を過ごせて得られるものも多くなります。それが実感できれば、長く続けることも苦にはなりません。この姿勢を早い時期に身につけておくと、可能性を大いに広げることが出来ます。

高校三年生は、いよいよ紫山キャンパスに別れを告げる時を迎えました。特にこの二年間は、日常の風景とコロナ禍による非日常の風景が入り交じり、何がスタンダードなのかわからなくなる場面が多かったかも知れませんが、それでも、様々な制限がある中で成し遂げたことの一つ一つが、この先の皆さんの成長を支える土台となっていくでしょう。逆境の中でもできることは何かを見出し、工夫をしながら実現に導くという姿勢が培われていることは心強い限りです。自信を持って歩んでいくことを願います。

「喜びの心」「愛する心」「祈る心」をこれからも大切にしましょう。愛をもって他者のために奉仕することが自分自身を成長させ、ありのままを受け入れる気持ちで感謝と赦しにつながること忘れずに。そして祈ることで心を整え心を合わせる習慣を是非続けてください。白百合の日常生活で時かかれた種は、長きにわたって花を咲かせ、実を結ぶものと信じています。

すべての卒業生の前途が幸多からんことを祈念します。

卒業を迎えた今、瞳を閉じると校舎内に響き渡る鐘の音、美しい旋律の聖歌が胸の奥に響き渡り、とても優しい気持ちになります。思い起こせば六年前の春、新しい制服を身にまとい、不安と期待に胸を膨らませて仙台白百合学園の門をくぐりました。レジナパーチスホールで初めて耳にした聖歌の響きに、とても心が震えたことが昨日のこのように思い出されます。

高校生活は新型コロナウイルスの影響により、様々なことが制限されてしまいましたが、私にとっけてかけがえない三年間となりました。台湾研修に向けて、クラスの仲間と一緒に探究活動を進めていきましたが、出発する直前で中止になったことは残念でなりません。そのような中でも立ち止まることなく、クラス一丸となって困難に立ち

向かうことが出来たのは、三年間一緒に同じ目標を持って過ごす中で培われた友情の賜物だと思います。大好きな仲間と囲まれてとても幸せでした。学園で学んだ六年間は、言葉では言い表せないほど素晴らしい思い出が詰まっていた日々でした。伝統ある仙台白百合学園の生徒として在学できたことを誇りに思い、卒業後も常に向上心を持って様々なことに挑戦していきたいと思っています。

最後になりましたが、これまでご指導くださった諸先生方、いつも温かく見守ってくれた家族に深く感謝し、全ての方々のご多幸と、学園のさらなるご発展を祈念し、感謝の言葉とさせていただきます。ありがとうございました。

保護者から

卒業生のみなさんへ

卒業生保護者 近藤 久美子

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

仙台白百合学園で学んだ年数は、三年間の方、六年間の方、中には十五年間という方もいらっしゃると思います。みなさんどのような時間を過ごされたのでしょうか。

この自然豊かな恵まれた環境の中、学園で過ごした楽しい思い出や、時に

は辛い思い出が、走馬灯のように蘇っていることと思います。残念なことに、コロナ禍の影響で修学旅行の中止や、例年とは違う内容で行われた行事も沢山ありました。そのような状況下でもカトリック精神に基づいた教育の中、人として大切な思いやり、それを表現する力を身に付けることが出来たと思います。これからみなさんは、希望に満ち溢れ、それぞれの道へと歩んで行かれますが、今後の永い人生の中で、その教えを学べたことを実感し、感謝する場面が幾度となく訪れることでしょう。



みなさんは卒業し学園を去りますが、伝統ある白百合の精神を後輩たちへ引継ぎ、輝かしい未来へ大きく羽ばたいて下さい。

最後になりますが、娘たちの成長を見守りお導き下さいました、校長先生をはじめとする諸先生方、学園関係者の皆様、心より感謝申し上げます。ともに、仙台白百合学園の益々のご発展をお祈り申し上げます。

教職員から

高校三年学年主任 高橋 行男

高校三年生のみなさん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。皆さんの現在の心境は、卒業を迎えた喜びと、これから先の生活への不安が入り混る複雑な心境で過ごしているのかわかりません。

今年冬は例年になく雪が多く、通学にも支障を来した日が数日ありました。厳しい冬を乗り越えたからこそ、今年の春は植物の芽吹きや自然の力強さを一層実感できるものとなりました。

皆さんが入学した三年前は、例年通りのスタートを切りましたが、二年生三年生とコロナ禍のため制限を強いられる厳しい生活となりました。マスクをして二年間を過ごすなど誰が考えていたでしょうか。これほど何気ない日常が貴重に思えたことでしょうか。

厳しい日常を経験した皆さんは、春の芽吹きと同様に力強く膨らみ、見事な花を咲かせるに違いありません。その見事な花の色は人によって異なります。それは、卒業後の自らの歩みによって決まるのだと考えます。学年目標であったSky is the limit. (可能性は無限)を思い出しついでに、副タイトルは、Hard work and careful preparation never fail. (勤勉な努力と入念な準備は決して裏切らない)を信じて世界に羽ばたいてください。万が一挫折することになったとしてもか。その時は、三年間のつらかった受験勉強やコロナ禍での不自由な生活を乗り越えてきたことを思い出してください。それでも乗り越えることができなければ、白百合の先生方に当たりなことで。

定年を迎えて

定年退職を迎えるにあたり

英語科教諭 大和田 美子



これまで長きにわたり、仙台白百合学園で務めさせていただきましたことに心から感謝申し上げます。

学生の頃から英語が好きで、英語教員になることが夢でした。友人たちに「例え離島勤務になっても喜んで教員になるわ」と言っていた私でした。幸い仙台白百合学園に努めることになり、離島勤務はなくなり、あれから三十八年、定年を迎えるまで英語教員として勤められたのも、一重に先生方、職員の方々、そして生徒の皆さんのお陰だと感謝の念に堪えません。

多くの作業が手作りで、アナログの時代から、生徒一人ひとりがタブレットをもち、オンラインで授業や国際交流が行われる現在へと学校現場も大きく変動し、三十年前には想像もしなかった状況になっていきます。

しかし時代がかわっても、仙台白百合の生徒のあたたかさ、思いやり、心は変わらなず引き継がれていると感じます。時には生徒たちへの指導に悩むこともありました

定年退職にあたり

家庭科教諭 駒田 久美子



御縁があって、仙台白百合学園に五十年代半ばで単身赴任してきてから、早くも四年の時間が過ぎました。思い返すと、全力で駆け抜けた日々だったと思います。

姉妹校で、生徒の制服は同じでも、温暖な湘南の地から仙台に越えてきて、気候風土の違い、物事の捉え方、生活感覚、食べ物の好みの違いなど、いい歳をして驚くことが続きました。正直のところ、気持ちが折れるような時もあったと思います。

それでも生徒達はどの学校の生徒も変わることなく、皆愛すべき存在で、私の教職生活に元氣と勇気を与えてくれました。また、自宅から通いきれない生徒のために紫苑寮があり、舎監さんご夫妻が愛情をこめてお務めされている姿も印象的でした。

この四年間は、一年目の終わりにSGH研修の引率で台湾に行き、二年目の初夏に中学二年生の自然教室の引率で岩手県久慈市に行った以外は、ひたすら自宅と学校の往復で時間が過ぎていきました。首都圏と異なり、公共交通機関

が十分でないための通勤に思いの他の時間がかかったためです。それでも、何とか時間をひねり出し、式典で着用するスーツ以外の服装は自分で縫うことができました。私にとって唯一の趣味であり息抜きで、何よりも自分自身が縫った服を着ていると生徒達が「服って自分で作れるんだ!」と思ったり、縫うことに興味を示してくれることも楽しみでありました。

非常勤講師の立場と異なり、副担任とはいえ、専任教諭は生徒と接触する内容も濃く、ゆっくり落ち着いて生徒の話に耳を傾ける時間がとても充実していました。すぐに解決できなくても、自ら解決策を導き出すとする姿勢を見守ることは、じれったい時もありましたが、生徒の心もちの変化の様子が手に取れるよう心が躍りました。

教職に就ける最後の四年間を仙台白百合学園で過ごせたことは、神さまのお導きであったと思います。多くの方々に支えていただき、御迷惑をかけたことも多々ありますが、四年間本当にお世話になりました。春からは別の道で更に仕事を続けて参ります。

仙台白百合学園に縁のある皆様、御健康と、学園の新しい歩みに神さまの豊かなお恵みがあります。よう、お祈りしております。係わって下さった皆様、心から御礼申し上げます。



幼稚園



年長児にインタビュー



Q1 将来の夢は？

Q2 一番楽しいのはどんな時？



おもしろいね！

① おおきくになったら、はいしゃになりたい。おともだちがむしばになったらなおしてあげたいから。
② カーズであそんでいるときがたのしい。きいろくて、あかいマクワインがかっこいいからだよ。(そだ かいこ)

① パンやさんになりたい。チョコプレートパンやおいしいパンをたくさんつくりたい。
② みんなであそんでいるときがいちばんたのしい。おいかけっこがたのしいです。
(なやま ひなな)

① おおきくなったら、おかし屋さんをつくりたい。
② おごうさんとあそぶときはたのしいです。
(おかもと ゆら)

① きょうりゅうのかせきをみつめるのがたのしい。かせきをほるのがたのしそうだからだよ。
② ジュラシックワールドのゲームをしているときがたのしいな。きょうりゅうバトルがすき。
(おかげん)

① おおきくなったら、かがくしやになりたい。いろいろしらべたり、じゅけんなんかもしてみたいな。
② がっけんのペンきょうをしているときがたのしい。あと、プールでコーチにおよぎをおしえてもらっているときもたのしいよ。(あずみ とくたろう)

① しょうらいは、おもしろいことしたい。びょうきでくるしてほぐしてあげたい。おもしろいことしたい。おもしろいことしたい。
② おもちゃのしずくやゆきだるまをつくっているときがたのしいよ。(おほり つばき)

① ゆづるくんみたいなフィギュアスケートのせんしゅになりたい。おうちでまねして、めがまわったときもあつたよ。
② ほしのカービィやすみっこのゲームをしているときがたのしいよ。(おののろ かなえ)

① みんなにきれいなおはなをこどけたいから、おはなやさんになりたい。
② おそとあそびとかゆきあそびとかでつぼうをしているときがたのしい。さかあがりができるようになったよ。
(ひぐち せせ)

① おくすりをつくるのこどけたい。こどもがのめるおもしろいおくすりをつくりたい。
② みんなであそんであそんでいるときがいちばんたのしい。ゆきあそびとかかけっこをしているときがうれしいきもちになるから。
(あり へん)

① ケーキやさんになりたい。おいしいチョコケーキがすきだからつくってみよう。たまご(むぎ)やきゅうにゆづをいれてつくるの。
② すみっコぐらしのパズルをしているときがいちばんたのしいよ。(ながの みらん)



ステレンはんがってたのしいね。

① おおきくなったら、ベビシッターになりたい。わたしはちいさいことがだいすきだから、いっぱいお世話してあげよう。
② おともだちといっしょに、かくれんぼがおにぎりをつくっているときがたのしいな。
(こばやし あおい)

① ケーキやさんになりたい。シヨートケーキがすきな。みんなにもたべてもらいたいから、わたしのおみせにかいきてね。
② パパといっしょにおにぎりをつくっているときがいちばんたのしいの。(ほそや はな)

① モササウルスがすきだから、こせいぶつがくしやになってきょうりゅうのこどももつくわくしりたい。
② おなじクラスのげんきくんみたいなにはしるはやくなりたいた。かけっこがだいすきな。た。(せごつ けん)



テラリウムすてきだね！



ゆきだるまのおりがみだよ！

① パパとおなじびょういんのおしごとをしたい。びょうきのひこをたすけてあげたい。
② おそとでパパとあそぶときがいちばんたのしい。
(やつ よした)

① たバモのやさんになりたい。やさしいたねとみずとちでたまねぎ、ほうれんそう、きゅうりのやさいをそだてて、おみせをほめたいです。
② かめんライターのテレビをみているときがいちばんたのしいよ。(もつお ひろあき)

① ケーキやさんになりたい。おいしいおかしをつくらせておたんじょうびのひとにあげたいです。
② ゆきあそびをしているときがいちばんたのしいです。そりあそびはみんなであそぶときがいちばんたのしいよ。
(まつおか みな)

① おようぶくやさんになりたい。ピンクのがわいとおようぶくをいじるとつくるのがたのしい。
② おやすみのときに、パパとすいぞくかんでイルカショーをみるのがたのしかったです。
(もりや ゆずは)

今後の行事予定

- 4月16日(土) …… 園庭開放
- 5月7日(土) …… 園庭開放
- 6月10日(金) …… 幼稚園で遊ぼう
- 6月18日(土) …… 園庭開放
- 7月2日(土) …… 園庭開放
- 8月28日(日) …… 学園祭
- 9月3日(土) …… 園庭開放
- 10月1日(土) …… 運動会

● 10月8日(土) …… 入園説明会
● 10月13日(木) …… 保育見学会

※変更の可能性もありますので事前にお問い合わせください。

● 事前にお電話かメールでお申し込みください。皆様のご参加をお待ちしています。
TEL022-777-6777
kinder-info@sendaishirayuri.net

ロンちゃんBlogもご覧ください。
http://kd.sendaishirayuri.net/



キリすべりだーいすき♡



いろいろたておはなをつくっているよ！！

2歳児クラスのお知らせ

2022年度は4月13日スタートです！

未就園児のお子様を対象に、おごとや製作をしたり、親子で身体を動かし楽しく過ごします。大体毎週水曜日、10時から11時です。先生やお友だちと一緒にいろいろな発見をしましょう！詳しくは幼稚園に直接お問い合わせください。



おしごと紹介



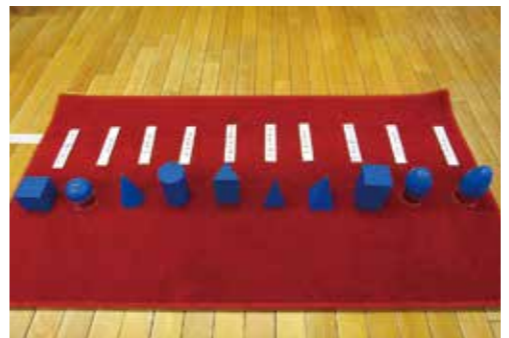
幾何立体の籠



つぎはなにをつくろうかな？

「先生、僕も〇ちゃんがかやてるおしごとしてみたい。」
子ども達の心を虜にしているその活動は幾何立体の籠と言います。その名の通り、十個の木製の立体(球・立方体・直方体・楕円体・卵体・円柱・三角柱・四角柱・円錐・三角錐)が籠の中に入っています。籠には布が被せてあり、一つずつ手探りで立体を取り出していきます。まさに、何でも触りたいこの時期にぴったりの活動です。十分に触り観察した後、名称のカードと合わせていきますが、「円柱って僕の水筒みたい。」「小人さんの帽子は円錐。」など環境の中の物と合わせ、視覚を通して様々な気付きが見られます。また、転がる立体とそうでない立体とに分けたりと分類も行います。時には、子ども達に眼を閉じさせ立体を一個持たせて

あてっこしたり、見えなくても自分の中にイメージとして捉えることができるようになります。識別する力が発達します。活動が進むと立体の面を使い画用紙に展開図を書いて組み立てたり、粘土で作ったりと楽しんで行なっています。子どもの感性は物事を認識する基礎です。子ども達は、自分を取り巻く環境において感覚をフルに活用しています。



校長先生のことば

小学校校長 早坂 博之

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうになります。

皆さんの六年間を考えたときに、五年生の二年間は思いもかけない、二年だったことと思います。思うに任せない学校生活の中で、残念なことや悔しいこと、怖くて身が縮むような思いで過ごしたこともあったのではないのでしょうか。

世界中の人がそんな思いをして過しながら、この状況を打破しようと頑張っています。そのおかげもあって、少しずつ感染症拡大前の生活に戻ってきています。今後さらにより新薬ができたり、予防ができるようになったりすると思います。

でも、元に戻らないものもあります。それは社会の仕組みです。これまで当たり前だったことがどんどん変わって

いくでしよう。出張や転勤をやる会社が出てきていますが、それは今回の感染症の広がりです。そんなことをしなくとも仕事ができることが分かったからです。

今、そんな未来を生きる六年生の皆さんに「一つだけ伝える」とするならば、「学び続ける気持ちを忘れないこと。」の一点につきまします。今後、世界がどのように変わっていくのかたくさんの人たちが予想していますが、本当のところは誰にもわかりません。

だからこそ、学び続ける様々な状況に備えること、準備をしておくことが大事になります。そして、自分で考え物事が判断できるようにすることです。

国語や算数、英語などは未来を生きていく上で、物事を判断するベース、新しいことを考えるベースでしかありません。本当に必要なことはその先にあります。ベースをきちんと身につけて、それを活かしていかなければならない未

来が皆さんには待っているのです。学ぶというのは知識だけの話ではありません。楽器ができるようになること、よりスポーツが上手になること、人の前で上手に話ができるようになること、

また、失敗や間違つことも「学び」です。失敗があるからこそ、次はどうするかを考えるのです。その中で、少しずつ社会へ出る準備が整っていくのです。

学び続けることが社会への変化に対する準備です。柔軟でしなやかに自分を成長させていくことが社会の変化に対応できる方法だからです。

六年生の皆さんの前途には洋々と大きな世界が待っています。臆せず縮こまらず、自信を持って果敢に挑んでください。中学校という次のステージで存分に挑んでいけるだけの準備を、この仙台白百合学園小学校ですきたのですから。

卒業の一句

六年桜組

おはようと言える日ももうあと少し
放課後に小部屋に集い座談会
ランドセル思い出つまる宝物
中学へ次のステージ歩んでく
根を張って 中学校で花咲かす
いろいろな喜怒哀楽があふれたす
春の日は出会いの季節別れの日
ふみ出そう 新たな道へと真直ぐに
友達の思いかみしめ中学へ
卒業は新たなとびらを開けるとき
今分かる みんなのやさしさおもしろさ
花吹雪 想いをはせて前を向く
また会おう 今動き出すものがたり
六年生 ついに終わった幕引きだ
笑顔みる この瞬間を大切に
卒業で みんなへ感謝 伝えたい
風光る 六年の日々 思い乗せ
長年の みなとの絆 最後まで
あああの日 風のろう下で 笑ったな
いつまでも 心は二つ 六年生

天野 美来
磯目 一胡
薄井 花音
大野 葵衣
金子 桜愛
菊地 優花
佐々木彩芭
佐藤えれな
佐藤心々菜
佐藤 陽和
鈴木 花実
鈴木 絆南
鈴木 美春
瀬戸本実紅
高橋 凜桜
松山 詩
道又 璃子
三塚 梨風
村山 加純
横山 風香

六年菊組

暖かい話して笑う 委員会
セーラーと共に歩んだ 六年間
この景色 心のアルバム 閉じ込めて
おさげがみ 今日が最終の卒業式
夢描き 最後の涙 春時雨
毎日の 流れる景色 バスの中
桜咲くともに卒業 ランドセル
小学校 みんなの絆 永遠に
よみがえる 友との思い 桜咲く
友達と 一緒に勉強 楽しかった
卒業し 新たな歩 あゆみだす
ありがとう そして さよなら また今度
怒られたら うう下で 話した 休み時間
花開く 思い出の花 永久に
ありがとう みんなと 会えたう れしいよ
みんなとの 遊んだ 思い出 忘れられない
あちこちで 笑顔の花 咲く 十分間
桜舞う 最後の歩 卒業式
桜咲く 花散る 日々にお別れだ
たった今 新たに二つ 思い出が
さみしいな 別れを告げる 小学校

安部 袖花
飯田 楓
伊藤 優希
稲村 玲子
大浦 悠希
小原ことり
河田妃菜子
後藤優里愛
佐藤 葉音
庄司優音波
末永 明音
高木 世愛
高橋 瑠花
竹下 和子
田中 昂
寺井 結衣
濱田萌々梨
林 紗彩
藤原 寧々
山田 芽生
渡部 さな

6年間の思い出



3年 学習発表会



2年 校外学習



1年 学校たんけん



6年 運動会



5年 稲刈り



4年 スポーツ大会

一年生

二〇二二年 こんなわたしになりたい

いっぱいかん字がかけようになりたいな。 あべれな
一年生とあそびたいな。やさしくしてあげたいです。 小ぐれさあや
ゆきだるま名人になってみんなとあそびたいな。 さとうのあ
わたしは、もっともつと足がはやくなってみたいな。 みとあかり



うんていを五十一れんできるよつにがんばる。 あやべ みりあ
いつもロッカーをきれいにしていたです。 さとうえま
二ひょうとびができるよつになりました。 すず木ひな
えんぴつ正しくもてるよつに。 はちばたま子
しもおなじです。

中学・高等学校

Junior & Senior High School

中学一年 聖劇を終えて
佐藤 果林



約三ヶ月間、皆と協力し団結力も高めながら作ることができた最高の聖劇でした。

一組の聖劇は一時間程の大作でしたが、しっかりと準備して成功できたことと達成感を感じました。自分から友達とコミュニケーションも取ることができて、とても良い機会でした。実際に演技をしてみると凄く緊張しましたが、身振りなど見ている方々に伝わるような表現を心掛けました。

反省点は台詞を何回か忘れたこと。仲間にも申し訳なかったと思いました。この失敗から、これからはもっと自覚と責任をもって日々の生活を送ろうと思えるようになりなりました。最初は「めんどくさい」「やらなくてもいい」と思っていたけれど、「一人一人が頑張る。」それが三十人出来てこそ成り立つのだと思います。

中学二年 キャップハンディ体験
杉 碧依

キャンプハンディ体験を通じて、視覚障害には視力が低下する以外にも種類があることを初めて知りました。視野が狭くなっていたり、中心が暗くなっていたり一人一人違う視覚障害を患っていて、見え方も困っていることも違うという話を聞いてとても驚きました。

白杖は、小学校のときにも一度体験しましたが、ちゃんと地面の感覚が伝わるので視覚障害を持つている方々にとって安心できるのだと改めて感じました。今回、アイマスクをして校内を歩きました。友達にガイドしてもらいながら歩きましたが、何も見えないということは方向感覚がなくなりとても怖いものでした。実際に体験してみても街などへの外出は一歩も歩けないと思いました。



障害をもつことの大変さを実感...

中学二年 ファイナンスパーク出前授業
大中 ひかり

私は将来自分の力を生かし、充実した毎日が過ごせる仕事に就き、家族を一番に考えて支えられる大人になりたいです。仕事は生きていく上でとても重要なことのひとつなので、楽しく成し遂げられる職業に就きたいです。

私は薬剤師になりたいと考えています。その中でも病院薬剤師となり、製剤や外来化学療法の方立ち合いなどを行いたいです。母が病院薬剤師として毎日新しいことを学びながら仕事をされる姿に魅力を感じたからです。そのため今から勉強はもちろん、どんな状況に直面しても対応する力や責任を持つことの重要性など様々な体験を通じて学んで行きたいです。具体的な身近な目標を立て、夢に向かって進んでいきたいと思っています。



将来に役立つことも貴重なお話しでした!

中学三年 奉仕と助け合いの心
遠藤 愛佳

私たちは学活で子どもたちのためのスタイを作りました。修学旅行で訪問する予定だった函館市元町の乳児院「さゆり園」に奉仕する機会をいただき、頑張るぞと思えました。

私は手先が不器用なため、何度か失敗しましたが、先生やクラスの皆の手を借りながら楽しく作ることが出来ました。クラスは、上手にできない人を助け合う姿やおしゃべりをしながら縫っている人など、温かい雰囲気でした。「コロナ禍の影響からグループワークが控えられる中、スタイ作りを取り組んだことで奉仕の心、助け合いの大切さにも気づかされました。



一针一针心をこめて丁寧に縫えました!

高校一年 探究活動を通して
山口 流奈

私は「待機児童はなぜゼロにならないのか」というテーマで探究活動を行いました。待機児童という言葉は「ニュースなどで耳にしますが、世間ではあまり知られていないことが分かりました。

最初はインターネットや本などで調べ学習をしていました。班員と調べていくうちに、出生数が年々減少しているにも関わらず待機児童問題はなぜ解決に至らないのかと疑問に感じ、もっと待機児童の現状を知るために現場訪問を行いました。訪問先の仙台市子供保健福祉課ではたくさん資料を提示して説明下さり、そこから得られない情報を知ることが出来ました。この問題を他人事として考えるのではなく、私たちの将来に関わってくる問題ということを意識して向き合っていくことが大切だと感じました。



待機児童問題について様々な情報を知る事ができました!

高校2年 長崎研修旅行
十二月八日~十一日

私たちが高校二年生は三泊四日の長崎研修旅行に行っていました。この日までの半年間、長崎のことについて探究を重ねてきました。特に原子爆弾投下のことについては興味があり調べていました。悲しさ、苦しさを、全てを失った絶望が長崎にはあるのだと思っていました。しかし、実際に長崎で被災した方のお話を聞くと、原爆が投下されたその時、その瞬間は何が起きたのか理解できず、悲しい思いや苦しい思いも感じる余裕がなかった。そして、家族の生存が確認できた時の喜びや、安堵感。被爆者一人一人が、生きよう生きようとして必死に頑張っていたと話していました。その場にいた人のほとんどが絶望だけではなく、希望を持っていたというところに、私が今まで調べてきたことからは気づき得なかった大きな衝撃を受けました。

言葉では表すことのできないあの悲惨な状況の中で希望を持って生きて方々を絶対に忘れません。その生き方を尊敬しています。また、この研修旅行を支えてくださった皆様に感謝しています。



高校2年 ボランティア活動
小百合会

小百合会では、主にボランティア活動を行なっています。放課後の併設小学校skipへの訪問を始め、炊き出しやベトナムの方々を対象とした日本語教室への参加、フードバンクでの仕分けのお手伝い、夏には海岸の清掃活動など幅広く活動しています。

私は、小百合会の活動は困っている方々のためのボランティア活動だけではなく、この現状を知らない私たちのために必要な活動なのだと感じました。実際に現地へ行ってみて分かることや気づきがとても多くあり、小百合会の活動を通して自分の視野を広げることが出来ました。今後も活動を予定していますので興味のある方は是非一緒に活動しましょう。



心を込めてお手伝いさせていただきます!

LEコース カナダ1年間留学報告



~ 自分自身と向き合った9ヵ月間 ~

カナダのビクトリアで過ごした9ヵ月間は長いようで短いものでした。異国の地での生活に順応するのは難しいことでしたが、それを乗り越えた今、大きな達成感を感じています。留学中には、自分の心の弱さや英語の拙さを痛感して悔しい気持ちになることが何度もありました。留学初期は、友達を作りたいと思っていても、無視されないかなど心配して声をかけられないのが悩みでした。しかしある時、このままではいけないと思い、思い切って声をかけようと思いました。すると、今までの心配は何だったんだろうと思うほどみんなフレンドリーで、友達はどんどん増え、英語力もぐんぐん伸びていきました。留学に携わってくださった方々への感謝の気持ちを忘れずに、カナダでの経験を学校生活・日常生活でフル活用していきたいです。

高校2年 石母田 萌



▲「赤毛のアン」の家をバックに

~ 1年間の成長 ~

私は、カナダのプリンスエドワード島に11ヵ月間留学していました。プリンスエドワード島はカナダの東海岸にある小さな島です。自然の美しい島で、季節ごと違った自然の楽しみ方ができます。高校は日本と違って学びたい教科を自分で選択して学びます。私に通っていた高校は田舎にありほとんどの生徒がカナダ人で、慣れるまでは英語を理解するのが大変でした。ですが、日常からネイティブの英語をたくさん聞くことができよかったです。私のホストファミリーはとても面白く、親切な家族でした。キリスト教の家族だったので、毎週日曜日には一緒に教会に行っていました。話すスピードが速くて最初は聞き取るのが難しかったけど、毎週教会に通うことで、リスニング力が鍛えられたと思います。1年間の留学を通して、私は英語だけでなく、自分の考え方も成長したと思います。様々な国の人に出会い多くの新しい体験をして、今まで考えることなかった多くのことに興味を持つようになりました。この留学を生かして将来は国際的に活躍できるような存在になりたいです。

高校2年 勝矢 陽菜

保護者代表の方よりメッセージ

娘にとってカナダでの生活は、たくさんの異なるバックグラウンドを持つ人たちと出会い、交流することで、世界には様々な考え方や生き方があることを知り、自身もより深く考え、意見をわかりやすく伝えることの大切さに気づく良い機会となったようです。コロナ禍の大変な時期にこのような体験ができたことは、娘のこれからの成長の大きな助けとなることでしょう。ご尽力頂いた皆様には感謝しかありません。本当にありがとうございました。(渡邊綾乃 母)

表彰者一覧

<p>第四十回 みやぎ児童画展 仙台市教育委員会 賞状 入選：六年 佐々木 彩邑</p>	<p>令和三年度 仙台市緑のこころづくり推進コンクール 小学校部 賞状 入選：一年 土屋 佳子</p>	<p>MOA美術館作品展 MOA美術館奨励賞：六年 濱田明々梨 PTA連合会賞状：四年 柏葉 水玲 金賞：一年 綾瀬 澤穂愛 銅賞：四年 武藤 こと</p>	<p>第四十回 JFA共済宮城小・中学生書道・交通安全ポスターコンクール 書道部 賞状 銅賞：六年 濱田明々梨</p>	<p>第十四回 河北小・中学生書道展 宮城県知事賞：五年 石橋 咲花 金賞：三年 篠田 理子 入選：五年 木村 裕子 四年 柏葉 水玲</p>	<p>第六十七回 仙台市児童生徒理科作品展 研究の部 賞状 部長賞：四年 五十嵐 胡桃 科学士の部 賞状 部長賞：五年 一條みり</p>	<p>第六十回 宮城県造形教育作品展 入選：六年 薄井 花音</p>	<p>宮城県小学生プログラミング大会 兼 全国選抜小学生大会宮城県予選 最優秀賞：二年 中村 美音</p>	<p>第二十七回 新聞記事コンクール 論説委員長賞：六年 鈴木 美香</p>	<p>令和三年度 大会・賞・受賞者 河北新報主催 第二十七回新聞記事コンクール</p>
--	---	--	---	---	--	--	---	--	---



おめでとう

表彰者一覧

<p>世界児童画展 へんてく賞：六年 鈴木 絆南</p>	<p>第十二回 海と空の作品コンクール 優秀賞：二年 宮里 みう</p>	<p>令和三年度 読書感想文コンクール 部長賞：三年 樋浦 綾音 四年 野津田 百香</p>	<p>令和三年度 仙台市読書感想文コンクール 奨励賞：一年 佐藤 里優</p>	<p>第二十七回 全国小学生陸上競技交流大会 宮城県大会仙台市・多賀城市予選会 女子五年 OOB 第一位 五年 宮崎 真子 第二位 五年 山形 まい 第三位 五年 高橋 花音 第四位 五年 高橋 咲花 第五位 五年 大野 葵衣 第六位 六年 末永 明音 第七位 六年 佐藤 美奈 第八位 六年 庄司 優音</p>	<p>第二十四回 白石・刈田陸上競技選手権大会 小学校女子 五〇〇 第一位 五年 高橋 花音 第二位 五年 高橋 花音</p>	<p>令和三年度 宮城県ジュニアアスリート ヨネックスカップ 第一位：五年 ユズキ 麗華 第二位：五年 ユズキ 麗華 第三位：五年 ユズキ 麗華 第四位：五年 ユズキ 麗華 第五位：五年 ユズキ 麗華 第六位：五年 ユズキ 麗華 第七位：五年 ユズキ 麗華 第八位：五年 ユズキ 麗華 第九位：五年 ユズキ 麗華 第十位：五年 ユズキ 麗華</p>	<p>令和三年度 宮城県ジュニアアスリート選手権大会 女子コンバインド A 第一位 五年 高橋 咲花 第二位 五年 高橋 咲花 第三位 五年 高橋 咲花 第四位 五年 高橋 咲花 第五位 五年 高橋 咲花 第六位 五年 高橋 咲花 第七位 五年 高橋 咲花 第八位 五年 高橋 咲花 第九位 五年 高橋 咲花 第十位 五年 高橋 咲花</p>
----------------------------------	--	--	---	--	---	--	---

<p>令和三年度 大会・賞・受賞者 第四十三回 (2021年度) 全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技会 東北都道府県連合水泳競技会(高女)三十三回 第四十三回 仙台市中学生総合体育大会 女子 OOB青泳 第一位 中三 森崎 安加里 第二位 中三 森崎 安加里 第三位 中三 森崎 安加里 第四位 中三 森崎 安加里 第五位 中三 森崎 安加里 第六位 中三 森崎 安加里 第七位 中三 森崎 安加里 第八位 中三 森崎 安加里 第九位 中三 森崎 安加里 第十位 中三 森崎 安加里</p>	<p>令和三年度 大会・賞・受賞者 第七十回 仙台市中学生総合体育大会 卓球部女子個人 第一位 中三 遠藤 愛佳 第二位 中三 町田 来夏 第三位 中三 町田 来夏 第四位 中三 町田 来夏 第五位 中三 町田 来夏 第六位 中三 町田 来夏 第七位 中三 町田 来夏 第八位 中三 町田 来夏 第九位 中三 町田 来夏 第十位 中三 町田 来夏</p>	<p>令和三年度 大会・賞・受賞者 令和三年度 東北中学校水泳競技大会 女子 OOB青泳 第一位 中三 森崎 安加里 第二位 中三 森崎 安加里 第三位 中三 森崎 安加里 第四位 中三 森崎 安加里 第五位 中三 森崎 安加里 第六位 中三 森崎 安加里 第七位 中三 森崎 安加里 第八位 中三 森崎 安加里 第九位 中三 森崎 安加里 第十位 中三 森崎 安加里</p>	<p>令和三年度 大会・賞・受賞者 令和三年度 仙台市中学生総合体育大会 新体操 年種別シラ 第一位 中二 佐々木 由莉 第二位 中二 染谷 悠月 第三位 中二 板橋 結希 第四位 中二 板橋 結希 第五位 中二 板橋 結希 第六位 中二 板橋 結希 第七位 中二 板橋 結希 第八位 中二 板橋 結希 第九位 中二 板橋 結希 第十位 中二 板橋 結希</p>
--	---	--	---

<p>令和三年度 大会・賞・受賞者 令和三年度 仙台市中学生総合体育大会 新体操 年種別シラ 第一位 中二 佐々木 由莉 第二位 中二 染谷 悠月 第三位 中二 板橋 結希 第四位 中二 板橋 結希 第五位 中二 板橋 結希 第六位 中二 板橋 結希 第七位 中二 板橋 結希 第八位 中二 板橋 結希 第九位 中二 板橋 結希 第十位 中二 板橋 結希</p>	<p>令和三年度 大会・賞・受賞者 令和三年度 仙台市中学生総合体育大会 新体操 年種別シラ 第一位 中二 佐々木 由莉 第二位 中二 染谷 悠月 第三位 中二 板橋 結希 第四位 中二 板橋 結希 第五位 中二 板橋 結希 第六位 中二 板橋 結希 第七位 中二 板橋 結希 第八位 中二 板橋 結希 第九位 中二 板橋 結希 第十位 中二 板橋 結希</p>	<p>令和三年度 大会・賞・受賞者 令和三年度 仙台市中学生総合体育大会 新体操 年種別シラ 第一位 中二 佐々木 由莉 第二位 中二 染谷 悠月 第三位 中二 板橋 結希 第四位 中二 板橋 結希 第五位 中二 板橋 結希 第六位 中二 板橋 結希 第七位 中二 板橋 結希 第八位 中二 板橋 結希 第九位 中二 板橋 結希 第十位 中二 板橋 結希</p>	<p>令和三年度 大会・賞・受賞者 令和三年度 仙台市中学生総合体育大会 新体操 年種別シラ 第一位 中二 佐々木 由莉 第二位 中二 染谷 悠月 第三位 中二 板橋 結希 第四位 中二 板橋 結希 第五位 中二 板橋 結希 第六位 中二 板橋 結希 第七位 中二 板橋 結希 第八位 中二 板橋 結希 第九位 中二 板橋 結希 第十位 中二 板橋 結希</p>
---	---	---	---

<p>令和三年度 大会・賞・受賞者 令和三年度 仙台市中学生総合体育大会 新体操 年種別シラ 第一位 中二 佐々木 由莉 第二位 中二 染谷 悠月 第三位 中二 板橋 結希 第四位 中二 板橋 結希 第五位 中二 板橋 結希 第六位 中二 板橋 結希 第七位 中二 板橋 結希 第八位 中二 板橋 結希 第九位 中二 板橋 結希 第十位 中二 板橋 結希</p>	<p>令和三年度 大会・賞・受賞者 令和三年度 仙台市中学生総合体育大会 新体操 年種別シラ 第一位 中二 佐々木 由莉 第二位 中二 染谷 悠月 第三位 中二 板橋 結希 第四位 中二 板橋 結希 第五位 中二 板橋 結希 第六位 中二 板橋 結希 第七位 中二 板橋 結希 第八位 中二 板橋 結希 第九位 中二 板橋 結希 第十位 中二 板橋 結希</p>	<p>令和三年度 大会・賞・受賞者 令和三年度 仙台市中学生総合体育大会 新体操 年種別シラ 第一位 中二 佐々木 由莉 第二位 中二 染谷 悠月 第三位 中二 板橋 結希 第四位 中二 板橋 結希 第五位 中二 板橋 結希 第六位 中二 板橋 結希 第七位 中二 板橋 結希 第八位 中二 板橋 結希 第九位 中二 板橋 結希 第十位 中二 板橋 結希</p>	<p>令和三年度 大会・賞・受賞者 令和三年度 仙台市中学生総合体育大会 新体操 年種別シラ 第一位 中二 佐々木 由莉 第二位 中二 染谷 悠月 第三位 中二 板橋 結希 第四位 中二 板橋 結希 第五位 中二 板橋 結希 第六位 中二 板橋 結希 第七位 中二 板橋 結希 第八位 中二 板橋 結希 第九位 中二 板橋 結希 第十位 中二 板橋 結希</p>
---	---	---	---

Junior & Senior High School

ZOOMで繋ぐ 国際交流会を開催!!

11/20(土) 3カ国をまわる!!
9:00~15:00 オンライン海外研修



とても楽しい時間で、国内に居るのに本当に留学できたような気分でした。留学は勉強で行くというイメージが大きいですが、今回行ったことのない国の景色や現地の様子も知ることができて、旅行気分も味わえました。オンラインでつながる相手はみんな初対面で緊張していましたが、先生と友達のおかげもあって会話することができました。相手も気さくに話しかけてくれて、少しずつ緊張もとけていきました。ポーランドの方々との交流では浴衣を着て盆踊りをしました。画面越しですがきっと日本について知ってもらえたと思います。そして、たくさんの方が日本語学校で学んでいることを知り、うれしかったです。平日ほどのオンライン留学でしたが、新しい形での実り多い経験となりました。食、文化や言語に楽しんで触れ、話す言語が違ってもちんちんと向き合うことが大事だとわかりました。いつかは実際に海外研修に行きたいです!

高校2年 伊藤 椋乃

9/25(土)・10/30(土) 新たな形での国際交流
12/5(日)・1/22(土) ポーランドフレンドシップ



東日本大震災後、学園に届いた段ボールいっぱいのクリスマスカードから始まったポーランドとの交流。2013年からお互いの国を訪問し合う交流となっていました。コロナ禍の影響を受けて今年のポーランド研修も中止となりました。しかし、昨年10月からZOOMを使ってポーランド日本語学校とのオンライン交流が始まりました。交流を通して印象的だったことは、ポーランド日本語学校の皆さんの日本語です。ポーランド語と日本語では発音やアクセントが全く違うのに流暢に日本語を話し、日本のアニメに興味を持っている方が多く、私たちよりも詳しい方もいました。ポーランドの町並みは、歴史ある建物が今も住宅やレストランとして使われ、まるで昔話の世界に迷い込んだかと思うほど魅力にあふれていました。

私たちがパワーポイントで日本のお正月をお伝えしました。学年の垣根を越えてのスライド作りには苦慮しましたが、オンラインで素敵な感想をもらいました。今回得た経験は人生において大切なものとなりました。

高校2年 小野 実花

第10回 TOMODACHI・MUFUG国際交流プログラム

オンラインでアメリカの生徒と文化交流 ~ 10月から6回にわたるリーダーシップ研修に参加しました ~

私は、TOMODACHI・MUFUG国際交流プログラムに参加して、大きな学びを得ました。それは、自分にとってのリーダーのあり方が、受動から能動に変わったことです。参加前は、リーダーシップとは、他者の意見をまとめ、自分より周りの人にとって、より良い結果を出せるように配慮することだと考えていました。しかし、このプログラムで3人のアメリカ人の人生に触れ、逮捕の危険性を顧みず、人種差別並びに基本的人権の侵害に対する抗議運動を続けて、権利の回復に努めたことを知りました。風潮に流されずに自分の意思で行動を起こす姿に感銘を受けました。それにより、リーダーシップとは、強い信念のもとに自ら行動を起こすことだと考えるようになりました。私は、新たな視点を身につけたことで、自分の視界が広がったように思います。多種多様な生き方がある中で、周りに流されない強さを持ち、自分の生き方を自分で決めようと考えています。

このプログラムを紹介してくださり、志望動機を書くにあたり丁寧に指導くださいました先生方、ありがとうございました。

高校2年 牛田 和香



今回、第10回TOMODACHI・MUFUG国際交流プログラムを通して、リーダーシップや差別、文化など様々なトピックについて考え、学ぶことができました。その中の活動の1つとして、自分のことを知ってもらえるための動画制作がありました。自分自身を改めて見つめ直すこと、また互いの動画を見ながら英語を使って、興味を持っていることや、家族についてなど身近な話題で語り合うことができたことは、規模は小さいけれど親善外交の一歩だと感じました。毎週オンライン上で、東北やアメリカの同年代の方々たちと交流することができた約6週間のプログラムは、私にとって将来に向けて開かれた希望の窓だと感じました。

この機会を与えてくださったことに感謝するとともに、私自身、自分の殻を破って、これから様々なことに挑戦していきたいです。

高校2年 伊藤 舞子

实用英語技能検定 準1級合格



安原雅翔(高2年)・三井美奈(高3年)・及川夏歩(高3年)・橋本和実(高3年)

第85回 楯杯争奪 全国競技かるた大会



●D級 優勝 小形 愛美(高2年)

第3回 北日本競技かるた選手権大会



●初心者級 優勝 山田 麗(高2年)

第71回 宮城県高等学校総合体育大会 スキー競技会



●女子大回転 第2位 若見 桃花(高1年)
東北大会インターハイ出場!!